

本 会 記 事

一般社団法人日本植物病理学会令和6年度第1回評議員会議事録

日 時：令和6年2月6日（火）

開催方法：メール審議

出席者：

秋光和也, 青木孝之, 有江 力, 中馬いづみ, 藤 晋一, 古屋成人, 濱本 宏, 長谷 修, 曳地康史, 堀田治邦, 磯貝雅道, 岩井 久, 岩波 徹, 金山晋治, 兼松聡子, 菊武和彦, 北 宜裕, 小林括平, 児玉基一朗, 近藤則夫, 久保康之, 眞岡哲夫, 増田 税, 三瀬和之, 守川俊幸, 森山裕充, 中保一浩, 中島千晴, 大藤泰雄, 澤田宏之, 大島一里, 大島研郎, 佐藤 衛, 志村華子, 塩見 寛, 宍戸雅宏, 須賀晴久, 鈴木信弘, 高垣真喜一, 高橋英樹, 高野義孝, 竹本大吾, 竹下 稔, 瀧川雄一, 東條元昭, 土佐幸雄, 津田新哉, 柘植尚志, 渡辺京子, 山次康幸, 吉田重信, 平塚和之会長, 一瀬勇規副会長, 大里修一庶務幹事長

以上評議員 54 名（定員 54 名）

幹事：染谷信孝庶務副幹事長, 煉谷裕太朗会計幹事, 北沢優悟副会計幹事, 石橋和大庶務幹事, 富高保弘庶務幹事

一般社団法人日本植物病理学会の令和6年度定時総会の開催に向けて、短期間内で評議員会を開催し、総会の招集方法及び議題について審議した上で、理事会で承認することが求められている。そこで時間的な制限に鑑み、メール持ち回り審議（2月7日発送、2月12日回答期限）により評議員会が開催された。

審議事項

1. 総会開催方法について

法人化に伴う開催方法の制約の中、3月中旬の大会開催となったことから、今年度は大会と総会を分離せざるを得ない。したがって、昨年同様に定時総会をオンライン形式で開催することについて、異議はなく承認可決された。

2. 総会招集方法について

昨年度と同じく、電磁的方法（電子メールあるいはFAX）による委任状ならびに議決権を行使することについて、異議はなく承認可決された。上記手続きに必要な総会招集通知、委任状および議決権行使書の内容について、異議はなく承認可決された。

3. 定時総会参考書類ならびに総会決議事項について

定時総会における決議事項（第1～2号議案）および令和5年度第3回評議員会でお認めいただいた報告事項を含む定時総会参考資料について、異議はなく承認可決された。

4. 永年会員の推挙について

令和5年度第3回評議員会において永年会員5名の承認を受けたが、1名より辞退が表明されたため、会長が承認した件について、異議はなく承認可決された。

5. 授賞細則および論文賞授賞細則の一部改正（案）承認の件について

総会と大会を別日程で開催した場合、授与式に関する必要な細則の改正について、異議はなく承認可決された。

一般社団法人日本植物病理学会令和6年度第1回理事会議事録（案）

日 時：令和6年2月14日（水）19:00～19:40

開催場所：オンライン会議（Zoom ミーティング）

出席者：

理事：平塚和之, 一瀬勇規, 有江 力, 眞岡哲夫, 増田 税, 高橋英樹, 高野義孝, 瀧川雄一

以上理事 8 名（現員 9 名, 欠席者 1 名：竹下 稔）

監事：大島研郎, 渡辺京子

以上監事 2 名（現員 3 名, 欠席者 1 名：濱本 宏）

オブザーバー：大里修一, 染谷信孝, 石橋和大, 煉谷裕太朗, 富高保弘, 北沢優悟（幹事 6 名）

審議事項：

第1号議案 令和5年度第3回理事会議事録（案）の確認について

第2号議案 令和6年度定時総会通知、委任状、議決権行使書（案）について

第3号議案 令和6年度定時総会参考資料（案）について

第4号議案 その他

議事経過の概要

定刻に理事 8 名、監事 2 名が参加していることを確認した。定款第 32 条により、平塚理事が議長となった。議長挨拶の後、理事および監事の出席数から、定款 33 条の規定を満たしており、本会の成立を報告した。次に議長は、本理事会はオンライン会議システムにより開催することを説明し、かつ出席者の映像及び音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様の相互に十分な審

議を行うことができる状態であることが確認された。

1. 令和5年度第3回理事会議事録(案)の確認について
議長より、令和5年度第3回理事会議事録について説明された。審議の後、議長が本件の承認を求めたところ、全員異議なくこれに賛成の意を示し、本議案は原案どおり承認可決された。

2. 令和6年度定時総会通知、委任状、議決権行使書(案)について

議長より、令和6年度の定時総会について、招集通知、委任状および議決権行使書のそれぞれの案が説明された。審議の後、議長が本件の承認を求めたところ、有江理事より委任状の提出と総会への出席の両方を行った場合に、いずれが優先されるかとの質問があった。そこで、大里庶務幹事長より、委任状が優先されるとの説明がなされた。その後、出席理事は全員異議なくこれに賛成の意を示し、本議案は原案どおり承認可決された。

3. 令和6年度定時総会参考資料(案)について

議長より、令和6年度定時総会参考資料(案)について説明され、永年会員について修正がある旨説明があった。その他については、出席理事は全員異議なくこれに賛成の意を示し、承認可決された。

4. その他、報告事項について

次年度開催予定のウイルス病研究会における外国人招聘に関わる費用について学会より補填して欲しいという要望に関する説明があった。これに対し、煉谷会計幹事より、本年10月までに予算案を提出していただき、11月の評議員会に諮ることで対応可能である旨説明があった。

以上をもって、本理事会は終始異状なく議事を終了したので、議長は閉会を宣言し、19時40分に散会した。

上記の事項を明確にするため、議長が本議事録を作成し、出席代表理事2名および監事2名の全員がこれに記名押印する。

令和6年2月14日

一般社団法人 日本植物病理学会
代表理事(会長) 平塚 和之
代表理事(副会長) 一瀬 勇規
監事 三田(渡辺)京子
監事 大島 研郎

一般社団法人日本植物病理学会令和6年度定時総会議事録

- 開催日時：令和6年3月23日(土)午前10:00～
- 開催場所：日本植物防疫協会会議室
〒114-0015 東京都北区中里2-28-10

- 個人会員(社員)数 現在 1,494名
書面による出席の個人会員(社員)数 249名
うち、委任状提出 211名
議決権行使書提出 38名

4. 出席者

本総会は、定款第18条に定める委任状による代理出席および令和6年度第1回理事会(令和6年2月14日開催)において決定された書面並びに電磁的方法による議決権行使による運営を原則とし、議長、議事の運営を担当する者、理事2名及び監事3名を会場における実出席者、その他の理事をWeb会議(テレビ会議システムを用いた遠隔地からの出席方法をいう。以下同じ。)による出席者として議事説明を行い、その模様をWeb中継により公開した。

(役員：現員は理事12名、監事3名)

会場で参加した理事：平塚和之(会長)、一瀬勇規(副会長)、高橋英樹

会場で参加した監事：濱本 宏、三田(渡辺)京子、大島研郎

Web会議で出席した理事：秋野聖之、藤 晋一、兼松聡子、吉田重信、有江 力、須賀晴久、高野義孝、児玉基一郎、竹下 稔

(議事運営を担当した会員)

会場で参加した会員：大里修一(学会庶務幹事長)、染谷信孝(庶務副幹事長)、煉谷裕太郎(会計幹事)、北沢優悟(副会計幹事)、石橋和大(庶務幹事)、富高保弘(庶務幹事)、佐々木信光(次期庶務副幹事長)

5. 決議事項

第1号議案 令和5年度事業報告ならびに会計報告(案)承認の件

第2号議案 令和6年度役員(理事及び監事)選任の件

6. 報告事項

第1号 令和6年度事業計画書ならびに収支予算書

7. 議事経過の概要

1) 定足数の確認等

Web会議に出席の理事9名について、システム上に問題なく、Web会議による出席者の映像及び音声と同時に他の出席者に伝わりかつ出席者が一堂に会するのと同様の相互に十分な審議を行うことができる状態となっていることを確認した。大里庶務幹事長が委任状、議決権行使書を含む定足数の充足を確認し、本会議の議事進行および議案資料について説明した。

2) 議案の審議状況および議決結果等

定款第16条の規定により、平塚和之の会長が議長となった。挨拶の後、書面ならびに電磁的方法による出席の個

人会員数が249名、会場の15名と合わせて264名となり、定款第18条に定める個人会員数の1/20である75名以上の出席を得たことを報告し、本会の成立を宣言した。

議長は議事録署名人として、染谷庶務副幹事長を指名した。

〔決議事項〕

第1号議案 令和5年度事業報告ならびに会計報告(案)承認の件

議長の指名により大里庶務幹事長が、令和5年度事業報告書の内容を説明した。会員数、学会報出版状況、総会・委員会等開催状況、大会・部会・研究会等開催状況、功績者推挙、学会賞等の授賞、副会長候補者選出選挙の結果等について報告した。

続いて、議長の指名により煉谷会計幹事が、令和5年度会計報告の内容を説明した。収支計算書および計算書類(正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録)を基に、事業の開催形態の変更等に伴い事業活動支出計が当初予算より、2,082,187円減となったことなど、令和5年度決算の概要を報告した。

次いで、議長の指名により大島監事が、令和5年度事業報告ならびに会計報告について、監事3名(濱本監事、三田(渡辺)監事および大島監事)により監査した結果、両報告の内容は正確かつ妥当であり、理事の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められなかった旨を報告した。

最後に、議長の指名により高橋理事が、令和5年度学会報編集報告の内容を説明した。編集計画通り、英文誌6号、和文誌4号を発行した旨を報告した。

議長は第1号議案について、出席者264名全員が賛成の意を示したことから、第1号議案が原案通り可決したことを説明した。

第2号議案 令和6年度役員(理事及び監事)選任の件

議長は、定款第25条の規定により、当法人の理事及び監事が本定時総会の終結をもって任期満了となり退任するため、その後任理事及び監事を選任する必要がある旨を述べ、役員候補者選出規程に基づき、以下に記載の12名がこの後任理事候補者及び以下に記載の3名がこの後任監事候補者であることを報告した。

(1) 役員候補者選出規程第3条の規定による「理事候補者(次期会長候補者)」

一瀬勇規

(2) 役員候補者選出規程第4条の規定による「理事候補者(次期副会長候補者)」

高橋英樹

(3) 役員候補者選出規程第2条第2項の規定による「理事候補者」

秋野聖之、藤 晋一、兼松聡子、吉田重信、有江力、平塚和之、須賀晴久、高野義孝、児玉基一郎、竹下 稔

(4) 役員候補者選出規程第5条の規定による「監事候補者」

濱本 宏、三田(渡辺)京子、大島研郎

議長は第2号議案について、候補者全員の一人ひとりについて、出席者264名の議決権の過半数をもって賛成の意を示したことから、第2号議案が原案通り可決したことを説明した。続いて、当該被選任者15名が、それぞれ席上就任を承諾する旨を述べ、理事及び監事の選任が確定した。

〔報告事項〕

第1号 令和6年度事業計画書ならびに収支予算書

議長より、令和6年度事業計画書ならびに収支予算書は、令和5年11月26日開催の令和5年度第3回理事会にて承認され、成立したことが報告された。

議長の指名により、令和6年度事業計画書については染谷庶務副幹事長から、収支予算書については北沢副会計幹事から、学会報編集計画案については高橋理事より概要が報告された。

議長は、以上をもって一部Web会議を使用した本総会は終始異状無く本日の議事を終了したことを述べ、午前10:35閉会した。

以上の議事が正確であることを証するため、議長が本議事録を作成し、定款第19条の規定により、議長および議事録署名人が記名押印する。

令和6年3月23日

一般社団法人 日本植物病理学会

議長・議事録作成者 平塚和之 ㊞

議事録署名人 染谷信孝 ㊞

一般社団法人日本植物病理学会令和6年度定時総会参考書類
令和6年3月23日

於 日本植物防疫協会

令和6年3月23日(土)開催の令和6年度定時総会にあたり、次の通り議案を提出いたします。

〔決議事項〕

第1号議案 令和5年度事業報告ならびに会計報告(案)承認の件

1. 事業報告

2. 会計報告（収支計算書，貸借対照表，正味財産増減計算書および財産目録）		(計 1,800 部)
	国外（1～4号）	各 27 部
3. 監事監査報告		(計 108 部)
4. 学会報編集報告	計	各 477 部
第2号議案 令和6年度 役員（理事及び監事）選任の件		(計 1,908 部)

[内 国内交換 5 / 国内寄贈 8 / 広告主 4 / 名誉会員 29 / 永年会員 61 / 賛助会員 61 / 準会員 95 / (計 263)]

「報告事項」

第1号 令和6年度事業計画書ならびに収支予算書

- 1. 行事案
- 2. 予算案
- 3. 学会報編集計画案

第1号議案 令和5年度 事業報告ならびに会計報告(案)
(令和6年度事業は斜体(参考))

1. 事業報告

- (1) 会員数 計 1,692 名 (令和6年1月1日現在)
 名誉会員 36 名 / 永年会員 66 名 / 正会員 1,137 名 (内
 外国会員 9 名) / 学生会員 231 名 / 学部生会員 24 名 /
 準会員 95 団体 / 賛助会員 40 社 (103 口)
 (令和5年1月1日当時: 会員数 1,644 名)

(2) 会員のご逝去

角名郁郎氏	令和4年6月30日	3月4日
飯嶋 勉氏	令和4年10月1日	3月25日
横山佐太正氏	令和4年10月13日	5月20日
堀 眞雄氏	令和5年2月14日	7月8日
寺中理明氏	令和5年7月22日	9月9日
飯田 格氏	令和5年9月8日	11月4日
甲元啓介氏	令和5年9月12日	令和6年1月20日
中島 隆氏	令和5年9月19日	2月3日
福井 糧氏	令和5年11月16日	3月2日
		3月21日

(3) 学会報編集データ

発行部数	英文誌: 第89巻1～6号	各 370 部	将来問題検討委員会	令和5年1月21日
		(計 2,220 部)		2月4日
	和文誌: 第89巻1～4号	各 500 部		3月4日
		(計 2,000 部)		3月25日
頒布部数	英文誌: 国内(1～6号)	各 298 部		5月8日
		(計 1,788 部)		6月28日
	国外(1～6号)	各 31 部		8月30日
		(計 186 部)		11月2日
計		各 329 部		令和6年2月26日
		(計 1,974 部)	編集委員会	3月開催予定
				令和5年2月16日

[内 国外交換 21 / 国外寄贈 3 / 名誉会員 29 / 永年会員 4 / 賛助会員 61 / 準会員 95 / (計 213)]

和文誌: 国内(1～4号) 各 450 部

(4) 総会・役員会

令和5年度第1回評議員会	令和5年2月10日
令和5年度第1回理事会	令和5年2月16日
令和5年度定時総会	令和5年3月27日
令和5年度第2回理事会	令和5年3月27日
令和5年度第2回評議員会	令和5年3月27日
令和5年度第3回評議員会	令和5年11月26日
令和5年度第3回理事会	令和5年11月26日
令和6年度第1回評議員会	令和6年2月6日
令和6年度第1回理事会	令和6年2月14日

(5) 委員会等開催状況

幹事会	令和5年1月21日
	2月4日
	3月4日
	3月25日
	5月20日
	7月8日
	9月9日
	11月4日
	令和6年1月20日
	2月3日
	3月2日
	3月21日
	令和5年1月21日
	2月4日
	3月4日
	3月25日
	5月8日
	6月28日
	8月30日
	11月2日
	令和6年2月26日
	3月開催予定
	令和5年2月16日
	令和6年3月12日
	令和5年9月20日
	令和5年9月29～30日

賞選考委員会

功績者推薦委員会

- 選挙管理委員会 令和5年11月2日 岡山大学(岡山市)
- 病名委員会 令和5年3月3~14日 第17回植物病害診断教育プログラム
令和6年3月13日開催予定 令和5年9月4~8日
- 学会ニュース編集委員会 令和5年4月17日 岐阜大学(岐阜市)
7月5日 EBC研究会ワークショップ2023
10月9日 令和5年9月11~12日
令和6年1月10日 東京農業大学(厚木市)
- 技術士対応委員会 令和5年4月24日 (9) 名誉会員の推挙
令和6年1月11日 第3回評議員会で、次の方を総会に推挙することが決定
された(ABC順).
- 5学会技術士育成推進委員会 令和5年3月10日 石井英夫氏, 高橋賢司氏
令和6年2月開催予定
- (6) 大会開催状況
- 大会 令和5年3月27~29日 オンライン
開催(東京農業大学)
参加者: 798名, 一般講演: 248題
- (7) 部会開催状況
- 北海道部会 令和5年10月12~13日 北海道クリ
スチャンセンターホール(札幌市)
参加者: 58名, 一般講演: 16題
- 東北部会 令和5年9月14~15日 弘前大学(弘
前市)
参加者: 63名, 一般講演: 18題
- 関東部会 令和5年9月15~16日 玉川大学(町
田市)
参加者: 119名, 一般講演: 29題,
特別講演: 1題
- 関西部会 令和5年9月23~24日 近畿大学(奈
良市)
参加者: 198名, 一般講演: 89題,
部会長講演: 1題
- 九州部会 令和5年11月29~30日 長崎県農協
会館(長崎市)
参加者: 51名, 一般講演: 22題,
地域貢献賞受賞講演: 1題
- (8) 談話会・研究会・教育プログラム等開催状況
- 第32回殺菌剤耐性菌研究会シンポジウム
令和5年3月30日
オンライン開催(JA全農営農・技術
センター)
- 第22回植物病原菌類談話会
令和5年7月22日
オンライン開催(岐阜大学)
- 第57回植物感染生理談話会
令和5年9月4~6日
- (10) 永年会員の推挙
第3回評議員会で次の方を総会に推挙することが決定さ
れた(ABC順).
- 石井英夫氏, 堀江博道氏, 大村敏博氏
- (11) 令和6年度学会賞
第3回評議員会で次の3氏に授賞することが決定された
(ABC順).
- 古屋成人氏 「環境保全型農業に資する難防除植物病害
等の戦略的生物的防除に関する研究」
- 三瀬和之氏 「プロモウイルスと植物間の相互作用に関
する分子生物学的研究」
- 津下誠治氏 「イネ白葉枯病菌の感染機構に関する研究」
- (12) 令和6年度学術奨励賞
第3回評議員会で次の3氏に授賞することが決定された
(ABC順).
- 千秋祐也氏 「西南暖地の果樹ウイルスの分類と生態に
関する研究」
- 深田史美氏 「植物病原糸状菌の形態形成と感染適応戦略」
- 煉谷裕太郎氏 「ウイルスの感染に必要な植物の因子の
探索」
- (13) 令和6年度論文賞
第3回評議員会で次の2件に授賞することが決定された
(掲載順).
- Yoshifumi Shimomoto, Tomoyuki Okada, Kenichi Ikeda, Akio
Tatara, Yusuke Hasegawa, Hironobu Yanagisawa, Sawana
Takeyama, Kazusa Hayashi, Kazutaka Yano, Yasuaki Morita,
Kenji Kubota. Japanese star anise ringspot-associated virus
is a distinct emaravirus transmitted by the eriophyid mite
(the family Diptilomiopidae). Journal of General Plant
Pathology 88 (1): 69-80 (2022)
- Aprilia Nur Fitrianti, Thanh Luan Mai, Le Thi Phuong, Hiyori
Monden, Norika Shiiba, Hidenori Matsui, Yoshiteru
Noutoshi, Mikihiro Yamamoto, Yuki Ichinose, Tomonori

Shiraishi, Kazuhiro Toyoda. CEP peptide induces susceptibility of *Arabidopsis thaliana* to non-adapted pathogens. *Journal of General Plant Pathology* 88 (5): 287-292 (2022)

(14) 令和5年度日本農学進歩賞, 日本学術振興会賞等の受賞候補者推薦

日本農学進歩賞受賞候補者選考細則等に準じて, 各受賞候補者を推薦した.

(15) 令和5年度関連学会等の受賞者

以下の会員が受賞した.

ISPP (International Society for Plant Pathology) フェロー (2023年)

久保康之氏

白石友紀氏

2023年度日本農学賞/読売農学賞

土佐幸雄氏 「いもち病菌の菌群分化ならびにホスト

ジャンプ機構の解明」

2023年度(第22回)日本農学進歩賞

宮下脩平氏 「実験と数理モデリングを組み合わせた植物ウイルス研究」

2023年度(第4回)日本微生物学連盟「野本賞」

入枝泰樹氏 「病原糸状菌と植物の攻防戦における感染・防御戦略の分子機構に関する研究」

(16) 令和6年度副会長候補者選出選挙

令和5年10月施行(開票は11月2日), 高橋英樹氏が選出された.

(17) 令和6-7年度監事候補者選出選挙

令和5年10月施行(開票は11月2日), 濱本 宏氏, 大島研郎氏, 渡辺京子氏が選出された.

(18) 令和6-7年度評議員選出選挙

令和5年10月施行(開票は11月2日)された.

2. 会計報告

(1) 一般会計収支計算書（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	16,369,000	16,490,000	△ 121,000
正会員会費収入	9,409,000	9,275,000	134,000
学生会員会費収入	420,000	576,000	△ 156,000
学部生会員会費収入	20,000	31,000	△ 11,000
外国会員会費収入	30,000	18,000	12,000
準会員会費収入	1,440,000	1,440,000	0
賛助会員会費収入	5,050,000	5,150,000	△ 100,000
会報刊行収入	2,540,000	2,614,955	△ 74,955
頒布収入	2,420,000	2,539,855	△ 119,855
広告料収入	120,000	58,000	62,000
著者負担金収入	0	17,100	△ 17,100
事業収入	9,837,000	10,294,675	△ 457,675
大会運営収入	5,750,000	6,313,000	△ 563,000
部会収入	2,164,000	2,123,575	40,425
談話会・研究会収入	1,443,000	947,500	495,500
教育プログラム収入	480,000	910,600	△ 430,600
雑収入	252,000	235,360	16,640
預金利息収入	2,000	1,780	220
雑収入	250,000	233,580	16,420
事業活動収入計	28,998,000	29,634,990	△ 636,990
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	9,010,000	8,680,017	329,983
印刷製本費支出	4,910,000	5,344,185	△ 434,185
編集費支出	4,100,000	3,335,832	764,168
事業支出	10,995,000	9,730,355	1,264,645
大会支出	5,450,000	5,291,450	158,550
部会支出	2,800,000	2,412,622	387,378
談話会・研究会支出	1,835,000	1,055,325	779,675
教育プログラム支出	910,000	970,958	△ 60,958
学術奨励関係費支出	710,000	745,724	△ 35,724
国際学術交流費支出	300,000	0	300,000
情報電子化費支出	1,049,000	1,294,438	△ 245,438
HP 充実費支出	400,000	480,438	△ 80,438
情報維持費支出	649,000	814,000	△ 165,000
男女共同参画支援費支出	200,000	68,574	131,426
負担金支出	640,000	665,660	△ 25,660

男女共同参画学協会連絡会負担金支出	10,000	10,000	0
JABEE 負担金支出	50,000	50,000	0
日本農学会負担金支出	120,000	110,600	9,400
植物保護科学連合負担金支出	50,000	0	50,000
日本微生物学連盟負担金支出	100,000	100,000	0
国際植物保護科学会負担金支出	50,000	50,000	0
国際植物病理学会 (ISPP) 負担金支出	260,000	345,060	△ 85,060
事業運営費支出	920,000	715,814	204,186
会議費支出	250,000	137,622	112,378
旅費交通費支出	200,000	151,200	48,800
各種委員会関係費支出	470,000	426,992	43,008
管理費支出	5,005,000	4,846,231	158,769
通信運搬費支出	300,000	341,088	△ 41,088
消耗品費支出	180,000	44,038	135,962
事務管理費支出	3,190,000	3,190,000	0
印刷費支出	150,000	147,290	2,710
外部監査管理費支出	300,000	286,274	13,726
雑支出	885,000	837,541	47,459
事業活動支出計	28,829,000	26,746,813	2,082,187
事業活動収支差額	169,000	2,888,177	△ 2,719,177
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	0	0	0
学術事業安定基金取得支出	0	0	0
学術奨励基金取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
財務活動収入計	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	169,000	2,888,177	△ 2,719,177
前期繰越収支差額	11,838,277	12,595,714	△ 757,437
次期繰越収支差額	12,007,277	15,483,891	△ 3,476,614

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、仮払金、前受金及び預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	16,170,718	17,044,260
未 収 金	1,262,825	936,000
前 払 金	0	0
仮 払 金	1,000,000	4,252,800
合 計	18,433,543	22,233,060
未 払 金	747,420	1,150,659
前 受 金	5,072,000	5,034,000
預 り 金	3,409	510
仮 受 金	15,000	564,000
合 計	5,837,829	6,749,169
次期繰越収支差額	12,595,714	15,483,891

(2) 貸借対照表 (令和5年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,044,260	16,170,718	873,542
未収金	936,000	1,262,825	△ 326,825
前払金	0	0	0
仮払金	4,252,800	1,000,000	3,252,800
流動資産合計	22,233,060	18,433,543	3,799,517
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
学術事業安定化基金	30,021,680	30,021,680	0
学術奨励基金	19,356,274	19,356,274	0
国際学術交流基金	13,459,261	13,459,261	0
特定資産合計	62,837,215	62,837,215	0
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	1,046,650	1,441,550	△ 394,900
その他固定資産合計	1,046,650	1,441,550	△ 394,900
固定資産合計	63,883,865	64,278,765	△ 394,900
資産合計	86,116,925	82,712,308	3,404,617
II 負債の部			
1. 流動負債			

未払金	1,150,659	747,420	403,239
前受金	5,034,000	5,072,000	△ 38,000
預り金	510	3,409	△ 2,899
仮受金	564,000	15,000	549,000
流動負債合計	6,749,169	5,837,829	911,340
負債合計	6,749,169	5,837,829	911,340
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	79,367,756	76,874,479	2,493,277
正味財産合計	79,367,756	76,874,479	2,493,277
負債及び正味財産合計	86,116,925	82,712,308	3,404,617

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理は税込み方式によっている

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
学術事業安定化基金	30,021,680	0	0	30,021,680
学術奨励基金	19,356,274	0	0	19,356,274
国際学術交流基金	13,459,261	0	0	13,459,261
合 計	62,837,215	0	0	62,837,215

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
学術事業安定化基金	30,021,680	0	(30,021,680)	0
学術奨励基金	19,356,274	0	(19,356,274)	0
国際学術交流基金	13,459,261	0	(13,459,261)	0
合 計	62,837,215	0	(62,837,215)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	当期減少額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア (クレジット機能)	313,500	62,700	198,550	114,950
ソフトウェア (大会システム)	935,000	187,000	529,833	405,167
ソフトウェア (会員区分変更)	506,000	101,200	151,800	354,200
ソフトウェア (大会講演システム)	220,000	44,000	47,667	172,333
合 計	1,974,500	394,900	927,850	1,046,650

(3) 正味財産増減計算書 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	16,490,000	19,049,000	△ 2,559,000
正会員会費	9,275,000	11,205,000	△ 1,930,000
学生会員会費	576,000	1,180,000	△ 604,000
学部生会員会費	31,000	28,000	3,000
外国会員会費	18,000	66,000	△ 48,000
準会員会費	1,440,000	1,470,000	△ 30,000
賛助会員会費	5,150,000	5,100,000	50,000
会報刊行収益	2,614,955	6,920,701	△ 4,305,746
頒布収益	2,539,855	2,418,801	121,054
広告料収益	58,000	110,000	△ 52,000
著者負担金益	17,100	4,391,900	△ 4,374,800
事業収益	10,294,675	8,593,400	1,701,275
大会運営収入	6,313,000	5,793,000	520,000
部会収入	2,123,575	1,190,900	932,675
談話会・研究会収入	947,500	829,500	118,000
教育プログラム収入	910,600	780,000	130,600
雑収益	235,360	1,278,440	△ 1,043,080
預金利息	1,780	1,636	144
雑収益	233,580	1,276,804	△ 1,043,224
経常収益計	29,634,990	35,841,541	△ 6,206,551
(2) 経常費用			
会報刊行費	8,680,017	15,511,530	△ 6,831,513
印刷製本費	5,344,185	11,420,743	△ 6,076,558
編集費	3,335,832	4,090,787	△ 754,955
事業支出	9,730,355	8,799,971	930,384
大会支出	5,291,450	5,659,465	△ 368,015

部会支出	2,412,622	1,535,367	877,255
談話会・研究会支出	1,055,325	987,419	67,906
教育プログラム支出	970,958	617,720	353,238
学術奨励関係費	745,724	926,785	△ 181,061
情報電子化費	1,294,438	743,063	551,375
HP 充実費	480,438	369,063	111,375
情報維持費	814,000	374,000	440,000
男女共同参画支援費	68,574	2,000	66,574
負担金	665,660	577,621	88,039
男女共同参画学協会連絡会負担金	10,000	10,000	0
JABEE 負担金	50,000	50,000	0
日本農学会負担金	110,600	113,200	△ 2,600
日本微生物学連盟負担金	100,000	100,000	0
国際植物保護科学会負担金	50,000	50,000	0
国際植物病理学会 (ISPPS) 負担金	345,060	254,421	90,639
事業運営費	715,814	734,457	△ 18,643
会議費	137,622	69,357	68,265
旅費交通費	151,200	245,100	△ 93,900
各種委員会関係費	426,992	420,000	6,992
管理費	5,241,131	5,003,380	237,751
通信運搬費	341,088	227,823	113,265
消耗品費	44,038	182,622	△ 138,584
事務管理費	3,190,000	3,190,000	0
減価償却費	394,900	303,967	90,933
印刷費	147,290	133,848	13,442
外部会計監査費	286,274	286,274	0
雑費	837,541	678,846	158,695
経常費用計	27,141,713	32,298,807	△ 5,157,094
評価損益等調整前当期経常増減額	2,493,277	3,542,734	△ 1,049,457
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,493,277	3,542,734	△ 1,049,457
2. 経常外増減の部			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,493,277	3,542,734	△ 1,049,457
一般正味財産期首残高	76,874,479	73,331,745	3,542,734
一般正味財産期末残高	79,367,756	76,874,479	2,493,277
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	79,367,756	76,874,479	2,493,277

(4) 財産目録 (令和5年12月31日現在)

		(単位：円)	
貸借対照表科目		場所・物量等	金額
(流動資産)			
	現金	手元保管	84,387
	預金	普通預金	16,220,265
		三井住友銀行白山支店	3,416,410
		三菱UFJ銀行駒込支店	4,214,236
		PayPay銀行	6,069,854
		SMBC信託銀行	2,519,765
		振替貯金	739,608
		未収金	
	仮払金		4,252,800
		総会・大会	4,252,800
流動資産合計			22,233,060
(固定資産)			
特定資産			
	学術事業安定化基金		30,021,680
		三井住友銀行白山支店	6,000,000
		三菱UFJ銀行駒込支店定期	21,964,287
		三井住友銀行白山支店定期	51,393
		PayPay銀行定期	2,006,000
	学術奨励基金		19,356,274
		三井住友銀行白山支店定期	17,027,595
		PayPay銀行定期	2,328,679
	国際学術交流基金		13,459,261
		三井住友銀行白山支店定期	8,446,584
		PayPay銀行定期	5,012,677
その他固定資産			
	ソフトウェア		1,046,650
固定資産合計			63,883,865
資産合計			86,116,925
(流動負債)			
	未払金		1,150,659
	前受金		5,034,000
		正会員	4,918,000
		学生会員	107,000
		学部生会員	5,000
		外国会員	4,000
	預り金		510
	仮受金		564,000
流動負債合計			6,749,169
負債合計			6,749,169
正味財産			79,367,756

3. 監事監査報告

一般社団法人日本植物病理学会

代表理事（会長） 平塚 和之 殿

一般社団法人日本植物病理学会の定款第24条の規定に基づき、令和5年度の事業報告ならびに会計報告、理事の職務遂行について監査を行いましたので、以下の通り報告します。

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事および幹事、学会事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、会計帳簿又はこれに関する調査等を実施して、当該事業年度における事業、財産等の状況について、調査いたしました。

また、令和5年度当学会収支決算について、令和6年2月6日に岡田事務所 岡田 茂公認会計士の監査を受け、計算書類が「我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、日本植物病理学会の令和5年12月31日をもって終了する会計年度の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末日現在の財産状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。」との監査報告書を受け取りました。

以上に基づき、当該事業年度に係る事業報告ならびに会計報告（収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 1) 事業報告は、法令および定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 会計報告の監査結果

計算書類は、学会の財産および損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和6年2月6日

一般社団法人 日本植物病理学会

監事 濱本 宏 ㊟

監事 大島 研郎 ㊟

監事 渡辺 京子 ㊟

4. 学会報編集報告

項 目	ページ数											
	JGPP (英文誌)							日植病報 (和文誌)				
	1号 1月	2号 3月	3号 5月	4号 7月	5号 9月	6号 11月	計	1号 2月	2号 5月	3号 8月	4号 11月	計
[ページ数内]												
総説	—	—	—	—	—	17 (1)	17 (1)	—	—	—	—	—
テクニク	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
原著論文	42 (4)	58 (6)	49 (5)	29 (3)	33 (3)	8 (1)	219 (22)	8 (1)	10 (1)	21 (2)	30 (3)	69 (7)
短報	18 (3)	7 (1)	6 (1)	10 (2)	6 (1)	17 (3)	64 (11)	—	—	—	—	—
病害短信	6 (1)	4 (1)	5 (1)	11 (2)	20 (3)	5 (1)	51 (9)	—	8 (2)	—	—	8 (2)
論文総ページ	66 (8)	69 (8)	60 (7)	50 (7)	59 (7)	47 (6)	351 (43)	8 (1)	18 (3)	21 (2)	30 (3)	77 (9)
講演要旨 (会長・授賞者)	—	—	—	—	—	23 (7)	23 (7)	—	—	19 (7)	—	19 (7)
講演要旨 (令和5年度大会)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	65	—	65
講演要旨 (令和4年度部会)	—	—	—	—	—	—	—	50	—	—	—	50
本会記事	—	—	—	—	—	—	—	8	24	—	1	33
その他	—	—	1 (1)	—	—	1 (1)	2 (2)	—	—	1	—	1
計	66 (8)	69 (8)	61 (8)	50 (7)	59 (7)	71 (14)	376 (52)	66 (1)	42 (3)	106 (9)	31 (3)	245 (16)
[ページ数外]												
大会案内・お知らせ	—	—	—	—	—	—	—	1	4	3	6	14
会則・規程	—	—	—	—	—	—	—	42	—	—	—	42
学会ニュース	—	—	—	—	—	—	—	3	9	8	10	30
その他	—	—	—	—	—	—	—	8	9	5	11	33
計	0	0	0	0	0	0	0	54	22	16	27	119
[総計]	66	69	61	50	59	71	376	120	64	122	58	364

() は論文数

第2号議案 令和6年度役員(理事及び監事)選任の件

令和6年度の役員候補者は、以下の通りです。

(1) 役員候補者選出規程第3条の規定による「理事候補者(次期会長候補者)」

一瀬勇規

(2) 役員候補者選出規程第4条の規定による「理事候補者(次期副会長候補者)」

高橋英樹

(3) 役員候補者選出規程第2条第2項の規定による「理事候補者」

秋野聖之, 藤 晋一, 兼松聡子, 吉田重信, 有江 力, 平塚和之, 須賀晴久, 高野義孝, 児玉基一朗, 竹下 稔

(4) 役員候補者選出規程第5条の規定による「監事候補者」

濱本 宏, 大島研郎, 渡辺京子

11) 第58回植物感染生理談話会: 令和6年9月1~3日 名古屋大学(名古屋市)

12) 令和6年度植物病害診断研究会: 令和6年秋頃 開催場所未定

13) EBC研究会ワークショップ2024: 令和6年9月頃 東京都内またはその周辺

14) 第18回植物病害診断教育プログラム: 令和6年9月頃 横浜国立大学(横浜市)

15) 植物細菌病談話会: 令和6年秋頃 開催場所未定

16) 土壌伝染病談話会: 令和6年10月17または18日 文部科学省研究交流センター(つくば市)

(3) 定時総会: 令和6年3月 令和5年度事業報告・決算承認および令和6年度理事選任

理事会: 令和6年度第1回(令和6年2月)定時総会議案審議

令和6年度第2回(令和6年3月)代表理事選任

令和6年度第3回(令和6年11月)令和7年度事業計画・予算承認

評議員会: 令和6年度第1回(令和6年2月)定時総会議案審議

令和6年度第2回(令和6年3月)令和6年度委員等選任

令和6年度第3回(令和6年11月)令和7年度事業計画・予算承認

(4) 学会賞, 学術奨励賞, 論文賞等の選考を行う。

(5) 大会において学生優秀発表賞の選考を行う。

(6) 名誉会員, 永年会員の推挙を行う。

(7) 令和7年度理事候補者(次期副会長候補者)の選出を行う。

(8) 令和7年度理事候補者(次期会長候補者, 次期副会長候補者)を総会へ推薦し, 次期会長候補者, 次期副会長候補者として理事会への推薦を行う。

(9) 日本農学賞, 日本農学進歩賞, 日本学術振興会賞等の受賞候補者の推薦を行う。

(10) その他

報告事項第1号 令和6年度事業計画書ならびに収支予算書

1. 行事業

(1) 学会報(英文誌第90巻1~6号, 和文誌第90巻1~4号)を発行する。

(2) 大会, 部会, 談話会, 研究会等を開催する。

1) 大会: 令和6年3月13~15日 仙台国際センター(仙台市)

2) 北海道部会: 令和6年10月12~13日 北海道大学(札幌市)

3) 東北部会: 令和6年9月頃 山形市内

4) 関東部会: 令和6年9月13日 東京農工大学(府中市)

5) 関西部会: 令和6年9月19~20日 愛媛大学(松山市)

6) 九州部会: 令和6年11月頃 佐賀市内

7) 第33回殺菌剤耐性菌研究会シンポジウム: 令和6年3月16日 東北大学(仙台市)

8) 第17回バイオコントロール研究会: 令和6年3月16日 東北大学(仙台市)

9) 第15回植物ウイルス病研究会: 令和6年3月16日 東北大学(仙台市)

10) 第23回植物病原菌類談話会: 令和6年6月22日 オンライン開催

2. 予算案

(1) 一般会計収支予算書（令和6年1月1日から令和6年12月31日まで）

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	16,577,000	16,369,000	208,000
正会員会費収入	9,415,000	9,409,000	6,000
学生会員会費収入	527,000	420,000	107,000
学部生会員会費収入	30,000	20,000	10,000
外国会員会費収入	30,000	30,000	0
準会員会費収入	1,425,000	1,440,000	△ 15,000
賛助会員会費収入	5,150,000	5,050,000	100,000
会報刊行収入	2,613,000	2,540,000	73,000
頒布収入	2,540,000	2,420,000	120,000
広告料収入	58,000	120,000	△ 62,000
著者負担金収入	15,000	0	15,000
事業収入	16,750,000	9,837,000	6,913,000
大会運営収入	10,620,000	5,750,000	4,870,000
部会収入	2,342,000	2,164,000	178,000
談話会・研究会収入	2,870,000	1,443,000	1,427,000
教育プログラム収入	918,000	480,000	438,000
雑収入	202,000	252,000	△ 50,000
預金利息収入	2,000	2,000	0
雑収入	200,000	250,000	△ 50,000
事業活動収入計	36,142,000	28,998,000	7,144,000
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	8,995,000	9,010,000	△ 15,000
印刷製本費支出	5,345,000	4,910,000	435,000
編集費支出	3,650,000	4,100,000	△ 450,000
事業支出	17,582,000	10,995,000	6,587,000
大会支出	10,620,000	5,450,000	5,170,000
部会支出	2,527,000	2,800,000	△ 273,000
談話会・研究会支出	3,336,000	1,835,000	1,501,000
教育プログラム支出	1,099,000	910,000	189,000
学術奨励関係費支出	750,000	710,000	40,000
国際学術交流費支出	300,000	300,000	0
情報電子化費支出	1,122,000	1,049,000	73,000
HP 充実費支出	430,000	400,000	30,000
情報維持費支出	692,000	649,000	43,000

男女共同参画支援費支出	0	200,000	△ 200,000
ダイバーシティ推進支援費支出	400,000	0	400,000
負担金支出	630,000	640,000	△ 10,000
男女共同参画学協会連絡会負担金支出	10,000	10,000	0
JABEE 負担金支出	50,000	50,000	0
日本農学会負担金支出	120,000	120,000	0
植物保護科学連合負担金支出	0	50,000	△ 50,000
日本微生物学連盟負担金支出	100,000	100,000	0
国際植物保護科学会負担金支出	50,000	50,000	0
国際植物病理学会 (ISPP) 負担金支出	300,000	260,000	40,000
事業運営費支出	1,020,000	920,000	100,000
会議費支出	250,000	250,000	0
旅費交通費支出	300,000	200,000	100,000
各種委員会関係費支出	470,000	470,000	0
管理費支出	5,010,000	5,005,000	5,000
通信運搬費支出	400,000	300,000	100,000
消耗品費支出	100,000	180,000	△ 80,000
事務管理費支出	3,190,000	3,190,000	0
印刷費支出	150,000	150,000	0
外部監査管理費支出	300,000	300,000	0
雑支出	870,000	885,000	△ 15,000
事業活動支出計	35,809,000	28,829,000	6,980,000
事業活動収支差額	333,000	169,000	164,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	0	0	0
学術事業安定基金取得支出	0	0	0
学術奨励基金取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	1,656,000	0	1,656,000
投資活動支出計	1,656,000	0	1,656,000
投資活動収支差額	△ 1,656,000	0	△ 1,656,000
III 財務活動収支の部			
財務活動収入計	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 1,323,000	169,000	△ 1,492,000
前期繰越収支差額	14,686,731	11,838,277	2,848,454
次期繰越収支差額	13,363,731	12,007,277	1,356,454

3. 学会報編集計画案

(1) 編集機関

学会報第90巻の編集は、英文誌 (Journal of General Plant Pathology), 和文誌 (日本植物病理学会報 Japanese Journal of Phytopathology) とともに下記のように岩手大学にて行う。

編集事務局: 岩手大学農学部

編集委員長: 磯貝雅道 (岩手大学)

編集副委員長: 藤 晋一 (秋田県立大学)

編集幹事長: 八重樫元 (岩手大学)

印刷: 英文誌 Springer Nature Singapore Pte Ltd.
和文誌 中西印刷 (株)

発行日: 英文誌 1号1月, 2号3月, 3号5月,
4号7月, 5号9月, 6号11月
和文誌 1号2月, 2号5月, 3号8月,
4号11月

(2) 投稿要領

原稿は投稿規程・細則に従って作成し、和文誌については、従来通り編集委員長 (磯貝雅道, jgppjip@iwate-u.ac.jp) 宛にメール送付すること。

英文誌については、ウェブサイト <https://www.editorialmanager.com/jgpp/> にアクセスして投稿すること。

一般社団法人日本植物病理学会令和6年度第2回理事会議事録

日時: 令和6年3月23日 (土) 午前10:40~10:50

開催場所: 日本植物防疫協会会議室 〒114-0015 東京都北区中里2-28-10

出席者

理事: 一瀬勇規, 高橋英樹, 秋野聖之, 藤 晋一, 兼松聡子, 吉田重信, 有江 力, 平塚和之, 須賀晴久, 高野義孝, 児玉基一朗, 竹下 稔

以上理事12名 (現員12名, 欠席者0名)

監事: 濱本 宏, 三田 (渡辺) 京子, 大島研郎

以上監事3名 (現員3名, 欠席者0名)

オブザーバー: 大里修一, 染谷信孝, 石橋和大, 富高保宏, 煉谷裕太郎, 北沢優悟 (幹事6名)

※一瀬勇規, 高橋英樹, 平塚和之, 濱本 宏, 大島研郎, 三田 (渡辺) 京子, オブザーバー6名 (大里修一, 染谷信孝, 石橋和大, 富高保宏, 煉谷裕太郎, 北沢優悟) を除く各理事はテレビ会議システムにより遠隔地より出席

審議事項:

第1号議案 代表理事 (会長および副会長) の選定の件

報告事項

第1号 代表理事の職務執行状況の報告

第2号 令和6年度第1回理事会議事録の確認

議事経過の概要

定刻になり、理事12名、監事3名が参加していることを確認した。

一瀬勇規理事より、直前に開催された令和6年度定時総会にて理事選定後、すぐの理事会開催であるため、理事会招集周知を省略することの承認を求めたところ、理事、監事全員の黙示により承認された。

理事12名の互選により、一瀬勇規氏が議長となった。挨拶の後、理事および監事の出席数から、定款33条の規定を満たしており、本会の成立を報告した。続けて議長は、本理事会は一部テレビ会議システム (オンライン会議システム) を用いて開催することを説明し、かつ出席者の映像及び音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等の相互に十分な審議を行うことができる状態となっていることが確認された。

1. 第1号議案 代表理事 (会長および副会長) の選定の件
議長の指示により、前会長の平塚和之氏より、定款第29条および役員候補者選出規程第3条の規定により、理事会に代表理事 (会長) として一瀬勇規氏を推薦し選定したきこと、また、役員候補者選出規程第4条の規定により、代表理事 (副会長) として高橋英樹氏を推薦し選定したきことが説明された。

審議の後、議長が本件の承認を求めたところ、出席理事は全員異議なくこれに賛成の意を示したので、本議案は原案どおり承認可決された。一瀬勇規氏ならびに高橋英樹氏も、それぞれ席上就任を承諾したので、代表理事 (会長) ならびに代表理事 (副会長) の選定を確定した。

2. 報告事項

議長より、職務の執行状況として、令和6年度の事業計画に沿って遅滞なく事業計画を進めていることが説明された。また、議長の指示により、オブザーバーの大里修一氏より令和6年度第1回理事会議事録の報告が行われた。

以上をもって、一部テレビ会議システムを使用した本理事会は終始異状無く議事を終了したので、議長は閉会を宣言し、午前10:50散会した。

上記の事項を明確にするため、議長が本議事録を作成し、出席代表理事2名 理事10名および監事3名の全員がこれに記名押印する。

令和6年3月23日

一般社団法人 日本植物病理学会

代表理事（会長）	一瀬勇規
代表理事（副会長）	高橋英樹
監事	濱本 宏
監事	三田（渡辺）京子
監事	大島研郎
理事	秋野聖之
理事	藤 晋一
理事	兼松聡子
理事	吉田重信
理事	有江 力
理事	平塚和之
理事	須賀晴久
理事	高野義孝
理事	児玉基一朗
理事	竹下 稔

一般社団法人日本植物病理学会 令和6年度第2回評議員
会議事録

日 時：令和6年3月23日（土）11:30～12:00

開催場所：日本植物防疫協会会議室およびオンライン会議
（Zoom 会議）

出席者：

秋野聖之、青木孝之、有江 力、中馬いづみ、藤 晋一、
古屋成人、濱本 宏、長谷 修、曳地康史、平田久笑、
磯貝雅道、海道真典、兼松聡子、小林括平、児玉基一朗、
眞岡哲夫、増田 税、三瀬和之、守川俊幸、森山裕充、
大島研郎、大藤泰雄、佐藤 衛、志村華子、塩見 寛、
須賀晴久、鈴木信弘、高垣真喜一、高橋英樹、高野義孝、
竹本大吾、竹下 稔、東條元昭、土佐幸雄、津田新哉、
柘植尚志、渡辺京子、山次康幸、吉田重信、善林 薫、
平塚和之の会長、一瀬勇規副会長、染谷信孝庶務幹事長

以上評議員 43 名

幹事：大里修一前庶務副幹事長、佐々木信光庶務副幹事長、
石橋和大前庶務幹事、煉谷裕太朗前会計幹事、富高保弘
庶務幹事、北沢優悟会計幹事、加藤寛副会計幹事

I. 審議事項

- 令和6年度日本学術振興会賞推薦候補者の選定について
令和6年度日本学術振興会賞推薦候補者に石橋和大氏を
推薦することが承認可決された。
- 令和6年度委員等の選任について
令和6年度役員および委員について資料に基づいて説明

され、承認された。

- 令和7年度 日本植物病理学会大会の開催地・時期に
ついて

令和7年度の日本植物病理学会大会はサンポートホール
高松において令和7年3月26日から28日に開催される予
定であると報告され、承認された。

- 令和9年度日本植物病理学会大会の開催ブロックの確認

令和9年度日本植物病理学会大会の開催ブロックについ
て審議され、北関東が担当であることが承認された。評議
員から大会開催ブロックの見直し検討の必要性について意
見が出され、今後幹事会において検討し、評議員で諮るこ
ととした。

- 学会会計マニュアルの改訂について

学会会計マニュアルの改訂について、領収書に関する留
意点として電子帳簿保存法への対応等の改訂を行った旨報
告され、承認された。評議員から活動経費仮払い金の使用
の可否について統一したルールを策定するように要望があ
り、今後検討することとした。

II. 報告事項

- JGPP・日本植物病理学会報のレフェリーに対する感謝
状について

令和5年度にJGPPおよび日本植物病理学会報のレビュー
を合わせて3回以上行った6名に対して感謝状を贈呈する
ことが報告された。

- ダイバーシティ推進委員会報告

令和6年度日本植物病理学会大会期間中に開催されたダ
イバーシティ推進セミナーについて報告され、想定を上回
る129名が参加し、盛況であったことが報告された。

- 国際化対応委員会報告

国際化対応委員会について、委員の交代、国際植物保護
会議（IPPC2024）およびアジア植物病理学会（ACPP2024）
に関する準備情報、日韓合同シンポジウムのプログラム案
について報告された。

- 学会運営方針諮問委員会報告

学会運営方針諮問委員会による学会マニュアルの編集状
況が報告された。次年度も引き続き編集作業を継続し、完
成させる旨が報告された。また、編集集中に新たな課題も見
出されたため、今後、幹事会にて検討をお願いしたい。

令和6年度役員および委員

会 長	一瀬勇規
副会長	高橋英樹
評議員（◎理事）	

北海道地区 ◎秋野聖之 増田 税 相馬 潤
 東北地区 ◎藤 晋一 磯貝雅道 高橋英樹
 長谷 修
 北関東地区 ◎兼松聡子 ◎吉田重信 眞岡哲夫
 中保一浩 大藤泰雄 善林 薫
 青木孝之
 南関東地区 ◎有江 力 ◎平塚和之 渡辺京子
 山次康幸 大島研郎 濱本 宏
 森山裕充 篠原弘亮 津田新哉
 大里修一
 中部地区 ◎須賀晴久 平田久笑 竹本大吾
 中島千晴 柘植尚志 守川俊幸
 近畿地区 ◎高野義孝 三瀬和之 東條元昭
 土佐幸雄 海道真典
 中国・四国地区 ◎児玉基一郎 一瀬勇規 秋光也和
 曳地康史 鈴木信弘 小林括平
 九州地区 ◎竹下 稔 草場基章 古屋成人
 稲田 稔
 会長指名 萩原寛之 塩見 寛 高垣真喜一
 佐藤 衛 志村華子 中馬いづみ
 濱本 宏 大島研郎 渡辺京子
 会計監査
 原著編集委員 (◎委員長, ○副委員長)
 ◎磯貝雅道 ○藤 晋一 秋庭満輝
 秋野聖之 Ceresini, P.
 Chattopadhyay, A. 千葉壮太郎
 Dietzgen, R. Dou, D. 藤原和樹
 日恵野綾香 平田久笑 廣岡裕吏
 飯山和弘 兼松聡子 川部眞登
 Kormelink, R. 久保田健嗣
 串田篤彦 Lee, B.-C. Li, S.
 前島健作 三澤知央 中原健二
 猫塚修一 登 達也 越智 直
 岡野夕香里 菅原幸哉 田中和明
 津田賢一 辻 元人 達 瑞枝
 Yun, S.-H.
 賞選考委員 (◎委員長)
 ◎一瀬勇規 高橋英樹 増田 税
 岩井 久 平塚和之 児玉基一郎
 曳地康史
 功績者推薦委員 (◎委員長)
 ◎有江 力 土佐幸雄 増田 税
 柘植尚志
 選挙管理委員 (◎委員長)
 ◎津田新哉 山次康幸 宮田伸一

病名委員 (◎委員長)

◎佐藤 衛 秋野聖之 藤 晋一
 廣岡裕吏 井上康宏 窪田昌春
 升屋勇人 松下範久 三澤知央
 望月知史 森脇丈治 小野 剛
 笹谷孝英 関根健太郎 篠原弘亮
 菅原 敬 菅原幸哉 須崎浩一
 田中栄爾 達 瑞枝 植原健人
 埋橋志穂美 山内智史

幹 事

庶務幹事長 染谷信孝
 庶務副幹事長 佐々木信光
 庶務幹事 富高保弘 埋橋志穂美
 会計幹事 北沢優悟
 副会計幹事 加藤 寛
 編集幹事長 八重樫元
 編集幹事 藤崎恒喜 平山和幸 岩館康哉
 キム オッキョン 近藤 亨
 湊 菜未 直井 崇 大木健広
 岡田 亮 佐々木厚子 須崎浩一
 戸田 武

専門委員会 (◎委員長)

学会ニュース編集委員会
 ◎門田育生 染谷信孝 佐々木信光
 富高保弘
 植物ウイルス分類委員会
 ◎鈴木信弘 藤 晋一 畑谷達児
 岩波 徹 鍵和田聡
 キム オッキョン 薦田優香
 近藤秀樹 久保田健嗣 望月知史
 笹谷孝英 津田新哉 山次康幸

国際化対応委員会

◎有江 力 濱本 宏 曳地康史
 平塚和之 秋野聖之 須賀晴久
 秋光也和 高野義孝

将来問題検討委員会

◎一瀬勇規 高橋英樹 染谷信孝
 佐々木信光 北沢優悟 曳地康史
 秋光也和 大里修一 石橋和大
 煉谷裕太郎

教育プログラム推進委員会

◎高橋英樹 富高保弘 須賀晴久
 平塚和之 古屋成人

技術士対応委員会

- ◎濱本 宏 佐々木信光 加藤 寛
山次康幸 藤川貴史 渡邊 健
柏森美如
5 学会技術士育成推進委員会
◎山次康幸 加藤 寛 佐藤 衛
鍵和田聡
JABEE 対応委員会
◎濱本 宏 有江 力 岩井 久
増田 税 大里修一 大島一里
宍戸雅宏 高橋英樹 土佐幸雄
豊田和弘
ダイバーシティ推進委員会
◎中馬いづみ 志村華子
岡野夕香里 キム オッキョン
荒添貴之 峯 彰 前島健作
浅野峻介 湊 菜未 善林 薫
学会運営方針諮問委員会
◎山次康幸 増田 税 土佐幸雄
大島研郎 宮田伸一
広報委員会
◎藤川貴史 富高保弘 深田史美
晝間 敬 石橋和大 宮下脩平
志村華子
部会長
北海道部会長 奈良部孝
東北部会長 磯貝雅道
関東部会長 有江 力
関西部会長 高野義孝
九州部会長 稲田 稔
日本学術会議・日本農学会・国際学会等の委員
日本学術会議会員（第二部） 渡辺京子
日本農学会 評議員 一瀬勇規 高橋英樹
運営委員 染谷信孝
日本微生物学連盟 理事 一瀬勇規
日本植物保護科学連合運営委員会
染谷信孝 加藤 寛
財団法人農学会 農学技術者教育推進委員会
- ◎濱本 宏
国際微生物連合 (IUMS)
対応委員 一瀬勇規
ウイルス分類委員 鈴木信弘
細菌対応委員 瀧川雄一
国際植物保護科学会東北アジア地区 理事 有江 力
国際植物病理学会 (ISPP)
Council Members 秋光和也 有江 力 高橋英樹
一瀬勇規
Correspondent for Newsletter 高橋英樹
Members of Committee
Bacteriology 一瀬勇規
Epidemiology 川口 章
Fusarium 青木孝之
Phytophthora 東條元昭
Rhizoctonia 荒川征夫
Soilborne Plant Pathogens 宍戸雅宏
- 令和6年度大会運営委員会
大会委員長：高橋英樹
大会副委員長：中村茂雄
プログラム委員長：長谷 修
会場責任者：大場淳司 小林 隆 近藤 亨 戸田 武
八重愷元
運営事務局：安藤杉尋 宮下脩平
運営委員：赤平知也 伊賀優実 磯貝雅道 板橋 建
今崎伊織 岩井孝尚 岩井摩莉 岩館康哉 岩間俊太
岡野夕香里 小黑まゆ 格井晶吾 川邑菜々美
狐塚慶子 日下部翔平 後藤新一 小松健太郎
今 辰哉 齋藤隆明 佐々木厚子 佐藤唯凧
佐藤 裕 宍戸邦明 菅原 敬 菅原隆介 須崎浩一
平子喜一 高橋友樹 館田知佳 田中和明 達 瑞枝
十川聡子 ドミンゲズ ジョン 直井 崇 永坂 厚
猫塚修一 花岡朋絵 平山和幸 藤 晋一 藤崎恒喜
保坂美海 堀越紀夫 前原 瞳 森谷真紀子
八木橋素良 山田真孝 横田 誠 渡辺恭平
(50音順)

名誉会員および永年会員

名 誉 会 員

阿久津克己	道家紀志	遠藤武雄	後藤正夫	日比忠明	平野和弥	本田雄一	堀野 修	百町満朗
稲葉忠興	石井英夫	加来久敏	加藤 肇	小島 誠	久能 均	桑田 茂	松山宣明	眞山滋志
内藤繁男	難波成任	生越 明	大木 理	奥田誠一	奥野哲郎	大内成志	佐古宣道	四方英四郎
白石友紀	高橋賢司	高橋 壯	土屋健一	土崎常男	露無慎二	上田一郎	渡辺 實	山田昌雄
米山勝美								

(会員番号順)

永 年 会 員

秋本正信	舟山広治	濱屋悦次	原田幸雄	部田英雄	平塚利子	本藏良三	堀江博道	堀尾英弘
一谷多喜郎	家城洋之	池上八郎	稲垣公治	井上成信	石島 蕨	岩田道顕	門脇義行	要 司
金子俊彦	神澤克一	粕山新二	勝部利弘	菊本敏雄	木村俊夫	小林尚志	児玉不二雄	久保 進
倉橋良雄	牧野 精	牧野孝宏	益子道生	松本 勲	松本 勤	宮島邦之	森田 昭	本吉總男
長井雄治	名畑清信	内藤秀樹	根本正康	贄田裕行	西村典夫	野村幸彦	野津幹雄	小川 奎
大橋祐子	大沢高志	太田光輝	岡本 博	大村敏博	大島俊市	尾崎政春	齋藤 泉	坂本 庵
柴田幸省	下村 徹	周藤靖雄	但見明俊	高桑 亮	玉田哲男	丹田誠之助	鳥山重光	土屋貞夫
宇田川晃	植松 勉	宇杉富雄	渡邊恒雄	山本孝孫	吉村大三郎	善林六朗		

(会員番号順)